

コラム 25年度に登録された知的財産権「堤防の漏水抑止方法」他2件

「堤防の漏水抑止方法」他2件は、平成25年6月28日に特許権として登録されました。

この3つの特許から構成される「土研式釜段」は、水防工法の一つである釜段工について新素材を活用して改良したものです。従来の釜段工は、堤防の漏水・噴砂による損傷を抑制し決壊を防止するため、多くの土のうを積まなければなりませんでした。新たに開発した円形プレートやシート材などを用いる工法により、2名だけで20分程度で設置できるようになり、大幅な省力化と迅速な災害対応を可能としました。

共有権利者と協力して商品化を終えており、「くらしと技術の建設フェア in 四国 2012」や「土研新技術ショーケース 2013 in 名古屋」において、実演を兼ねた紹介を行いました。

今後、水防の現場で大いに役立つものと考えられます。

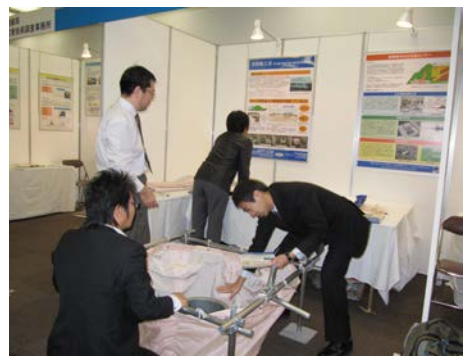


写真-1 土研式釜段
特許第 5299778、5299779、5299780 号
共有権利者：芦森工業株式会社